

日本職業リハビリテーション学会

第 47 回 大阪大会

大会テーマ

はたらきかた

「人を活かす企業文化の在り方を考える ～これからの定着支援の連携を創り出す～」

会期：2019年8月23日（金）・8月24日（土）

会場：立命館大学 いばらきキャンパス

（大阪府茨木市岩倉町 2-150 JR 茨木駅徒歩 5 分）

【第 47 回 日本職業リハビリテーション学会大会開催にあたって】

第 47 回大会大会長を仰せつかりました、NPO 法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク（JSN）理事長の田川精二です。私は精神科診療所を開いている開業医で、学術的に職業リハビリテーションを研究してきたものではありません。11 年余前、精神障害者の就労を支援する現実的な仕組みが必要と、心を同じくする大阪の精神科診療所医師が中心になり、多方面の関係者にもご協力いただき JSN を立ち上げ、運営してきただけであります。おかげさまで、就職者は 400 名を超えました。就職者の約半数を統合失調症圏の方々が占め、JSN は開設してから 11 年余が経過しますが、就職者全体の半数以上が現在も働いています。私の職業リハへの関わりは上記した内容しかありませんし、このような実践からの視点を大切にしたい大会を企画せよとのお達しであると受け取り、大阪大会をお引き受けしようと考えているところです。

今大会のテーマは「人を活かす企業文化の在り方を考える～これからの定着支援の連携を創り出す～」です。現在の障害者就労が抱えているあまりにも大きい問題を包摂した、とてもタイムリーなテーマであると思います。就労支援の現場から、障害者と職業に係る様々な意見や実践を突き合わせ、泥臭く熱い議論が展開されることを期待しています。この時期の大阪はとっても暑いのでありますが、会場はしっかりとクーラーも効いております。大勢の熱い皆様のご参加をお待ちしております。是非おいでください。

田川 精二（NPO 法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク 理事長／くすの木クリニック
第 47 回大会 大会長）



大会 HP : <http://www.shokuriha-osaka.com/>